

「三十一センチの約束」を読んで

泉崎第二小学校五年 緑川さん

みなさんは、	ヘアドネーションという活動	を知っていますか。ヘアドネーションとは、	髪の毛を切って寄付し、その寄付された髪で	ウィッグを作って、病気などの理由で髪の毛	を失った人たちに無償で提供する活動のこと	です。私は「三十一センチの約束」を読むま	で、ヘアドネーションという活動があること	を知りませんでした。
--------	---------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	------------

寄付というと、スーパードンやコンビニのレジ	にあるば金箱にお金を入れたり、着なくなっ	た服を寄付したりする活動だと思っていますし	た。実際に買い物をした時に、おつりをば金	箱に入れたり、私の母も私と妹の着られなく	なった服などをリサイクル活動をしている団	体に送ったりしています。髪の毛も寄付する	ことができるのと知り、おどろきました。	この本は、サラとゆい、親友の二人のお話	です。サラの親友のゆいが白血病になり、治	りようのせいで髪がぬけてしまいます。病院	にお見まいに行ったサラは、ゆいの髪がぬけ
-----------------------	----------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	---------------------	----------------------	----------------------	----------------------

て	い	る	の	を	見	て	こ	わ	く	な	り	、	そ	の	場	を	ご	ま	か
し	て	、	病	室	を	飛	び	出	し	て	し	ま	い	ま	す	。	そ	し	て
ゆ	い	の	お	母	さ	ん	か	ら	病	気	の	こ	と	や	、	髪	が	ぬ	け
て	し	ま	っ	た	理	由	を	聞	き	、	ゆ	い	の	た	め	に	何	か	で
き	な	い	か	と	へ	ア	ド	ネ	ー	シ	ヨ	ン	を	決	意	し	ま	す	。
サ	ラ	と	ゆ	い	は	、	サ	ラ	の	髪	で	ウ	イ	ツ	グ	を	作	る	と
い	う	二	人	だ	け	の	約	束	を	し	ま	し	た	。	サ	ラ	は	ひ	み
つ	を	守	る	た	め	、	シ	ョ	ー	ト	カ	ッ	ト	に	す	る	と	い	う
バ	レ	ー	チ	ー	ム	の	ル	ー	ル	を	破	り	、	い	じ	め	ら	れ	て
も	髪	を	切	ら	な	い	理	由	を	誰	に	も	話	さ	ず	に	髪	を	伸
ば	し	続	け	ま	し	た	。												
私	が	サ	ラ	だ	っ	た	ら	、	ゆ	い	の	こ	と	を	想	っ	て	、	
こ	ん	な	に	が	ん	ば	る	こ	と	が	で	き	る	か	分	か	り	ま	せ
ん	。	サ	ラ	は	人	の	気	持	ち	が	分	か	る	優	し	い	女	の	子
で	、	ゆ	い	の	こ	と	が	本	当	に	大	好	き	な	の	だ	と	思	い
ま	し	た	。	そ	し	て	、	ゆ	い	も	病	気	と	た	た	か	う	強	い
女	の	子	で	す	。	も	し	、	私	が	ゆ	い	の	よ	う	に	病	気	で
髪	を	失	っ	た	ら	、	き	っ	と	学	校	へ	行	き	た	く	な	い	し
と	て	も	こ	わ	い	と	感	じ	る	と	思	い	ま	す	。				
こ	の	本	を	読	ん	で	分	か	っ	た	こ	と	が	二	つ	あ	り	ま	

す。	一つ目はヘアドネーションに必要な髪の
長さ	は最低でも三十一センチメートルで、三
十一	センチメートル伸ばすには二年半もかかる
こと	です。二つ目は、日本中、世界中には
ウィッグ	を待っている子がたくさんいて、髪
がまだ	まだ足りないということです。
ゆい	は、サラのかんちがいと、ゆいのママ
が二人	の約束を知らなかったことから、サラ
では	ない人の髪で作られたウィッグをプレゼ
ント	されますが、ゆいは鏡を見て泣いて喜び
ます。	
私は、	ウィッグを待っている人がたくさん
いて、	ゆいのように喜んでくれる子がいるな
ら協力	したいと思い、髪をのばすことに決め
まし	た。髪を失った子の気持ちや、病気の治
りよう	をがんばっている子の気持ちは考えて
もな	かなか分かってあげられないけれど、私
の髪	で作ったウィッグで笑顔になってくれた
らう	れしいです。髪を切る日が来たら、私も
サラ	の気持ち分かるかもしれません。